

## お知らせコーナー

### 一面会時間

平日…午後 3:00～午後 8:00  
土・日・祝日…午前 10:00～午後 8:00

### 医療福祉相談のご案内

病気やけがによって起こる様々な問題や心配事について、医療ソーシャルワーカーが、一緒に考え問題解決に向けてのお手伝いをいたします。

#### たとえばこんなときにご相談ください

- 医療費や生活費の心配 ●介護保険などの福祉制度について知りたい
- 退院後の家庭での療養や介護が不安 ●転院、施設入所を考えている
- その他、誰に相談してよいかわからないことなど…

#### 相談方法・受付時間

月曜日～金曜日 9:00～16:30 (土曜日・時間外も予約対応可)  
場所 1階 地域医療連携室 (又は、病院スタッフにお申出ください)  
☎0545-52-0823 (直) 又は52-0780 (代)

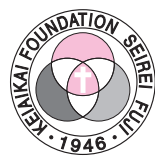
### 禁煙外来のお知らせ

当院の禁煙外来は下記になります。予約の必要はありません。  
月曜日 (脳神経外科) : 午後 (受付時間午後1時～3時)  
火曜日 (内科) : 午後 (受付時間午後1時～4時)  
水曜日・木曜日 (内科) : 終日 (受付時間 午前8時～11時半、午後1時～4時) (ただし、担当医師が不在の時もあり、必ず病院内に連絡してご確認ください)  
タバコを止めようと思っているのに、ご自分の意志ではなかなか止められない方は、ぜひ禁煙外来にお越し下さい。一緒に頑張ってみませんか。

### 求人情報

- [急募] 医師
- [急募] 薬剤師 (パート含む)
- [急募] 看護師
- [急募] 臨床検査技師 (パート含む)

お問合せは総務課の山口・清田まで、  
メールまたは電話で御願致します。  
E-mail seireifuji@sis.seirei.or.jp  
TEL 0545-52-0780 (代)



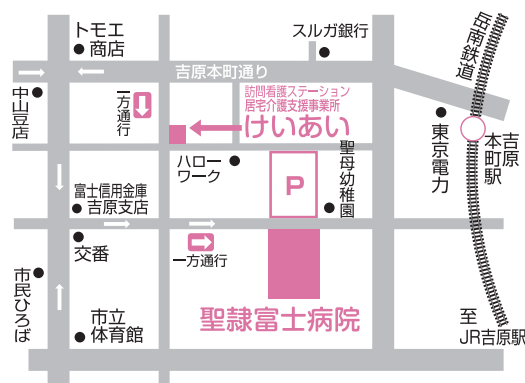
法人理念 『隣人愛』

病院理念

私たちは、  
人と人とのつながりを大切にし、  
地域に貢献できる医療を目指します

#### ◆交通アクセス

- ★東名富士I.Cより車で約10分
- ★新幹線新富士駅よりタクシーで約10分
- ★吉原中央 (バス) 駅より徒歩5分
- ★岳南鉄道吉原本町駅より徒歩3分



### 駐車場ののご案内

当院では、上記の専用駐車場を用意しております。  
ご来院の際は係員の誘導に従って駐車して下さい。  
駐車場は有料となっております、ご了承下さい。

日本医療機能評価機構認定病院

一般財団法人 恵愛会 聖隷富士病院

〒417-0026 富士市南町3番1号  
TEL (0545) 52-0780(代) FAX (0545) 52-5837  
http://www.seirei.or.jp/rel/fuji

訪問看護ステーション けいあい	訪問看護ステーション かみや
居宅介護支援事業所 けいあい	居宅介護支援事業所 かみや
〒417-0051 富士市吉原2丁目12-3	〒417-0821 富士市神谷592-3
TEL(0545) 54-2320	TEL(0545) 39-0808
FAX(0545) 54-2321	FAX(0545) 39-0810

## 聖隷富士病院 院外報

2018年1月1日発行  
発行責任者：小里俊幸

# 恵愛だより

1月号  
No.168



新年明けましておめでとうございます。平成30年の始まりです。

昨年は7月の九州北部豪雨、台風による水害などが発生しましたが、幸い私たちの住む富士市は大きな災害もなく穏やかな年であったと思います。巨大地震の発生が危惧されていますが、災害は人間の力ではコントロールできません。今年も防災訓練、備蓄など災害に対する備えを怠らないよう心がけてゆきたいと思っています。

当院における昨年のトピックスは5月より地域包括ケア病床を10床から30床に増床したことです。少子高齢化は止まることはなく、お年寄りも急ピッチで増加しています。厚労省は地域医療構想を掲げ、地域で切れ目のない医療、介護体制を築くよう提唱しました。富士地区でも体制作りが始まっており、病院間の役割分担、開業医、介護施設、訪問診療、訪問看護との連携を構築しているところです。病院のある吉原地区も高齢の方が目立ち、お年寄りがお年寄りを介護する老老介護の家庭も多く見かけます。地域包括ケア病床は医療の面では急性期を乗り切った高齢の患者様がゆっくり回復できるよう手助けする病床です。一方介護の面では家庭での介護に疲弊した方のため、介護を受けていた患者様を一定期間病院で預かることもできる病床です。私たち病院がどのように地域で役立つかと考えて高齢者に優しい包括ベッドの増床に踏み切った次第です。医療、介護で困ったときに活用頂ければと思っています。

さて今年も一貫して急性期医療の更なる充実を図ることを目標にしますが、医師、看護師など人手不足の問題は重くのしかかります。大きな聖隷グループ間での人員交流を主体に、人員確保に真っ向から取り組み、より良い医療を提供できるよう尽力いたします。

病院理念である“人と人とのつながりを大切にし、地域に貢献できる医療をめざして”皆様が病気になっても安心して医療を受けられる病院であるよう、今年も職員一同日々精進を続けて参ります。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

病院長 小里俊幸

## ～地域包括ケア病床～

「地域包括ケア病床」・・・???

聞き慣れない方も多いかと思いますが。聖隷富士病院ではこの「地域包括ケア病床」が30床(2017年12月31日現在)あり、入院患者様の受け入れをおこなっています。

「地域包括ケア病床」は急性期(ケガや病気の発症直後で症状が不安定な期間)の治療終了後、症状が安定し回復に向かっている患者様



に対してリハビリや退院支援などを行う在宅復帰支援のための病床です。また、在宅で介護をしている家族の急な用事や、リフレッシュのため要介護者の一時的な入院(レスパイト入院)の受け入れもおこなっています。今年度の5月より、多くの地域の患者様にもご利用頂いております。定期的に入院希望のある患者様も増加しております。ケアマネージャー様からのお問い合わせも多くあり、地域で介護を続けていくための応援団として当院が少しでもお役に立てればと思います。困った時にはいつでもご相談下さい。

〈文責：地域医療連携室〉



# 《トピックス》

## 「子宮頸癌ワクチン(HPVワクチン)について」



毎年約10,000人の女性が子宮頸癌に罹患し、そのうち約3,000人が死亡しています。しかも他の癌と異なり、比較的若年者(30歳代後半～40歳代)に多いのが特徴です。ヒトパピローマウイルス(HPV)は、子宮頸癌発症に関与しています。同ウイルスに対するワクチン(HPVワクチン)を接種することで子宮頸癌の原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)への感染のリスクを減らすことができます。つまり同ワクチンは子宮頸癌発症のリスクを軽減することができるのです。このことは科学界や医療界で認められおり、またWHO(世界保健機関)にも支持されています。

日本では、2013年04月に小学6年生から高校1年生の女子を対象に公費で接種できるようになりましたが、注射後に痛みやけいれんなど多様な症状を訴える声が増え、同年06月に国は積極的に国民に勧めることを停止しました。この頃からマスメディアは、痛みやけいれんを訴える女の子を積極的に取り上げ、「怖いワクチン」というイメージが世の中に広く浸透。ほとんど接種する人がいなくなりました。しかし厚生労働省はワクチンの安全性を検証する検討会で、ワクチン接種後の体調不良の多くは、心理的・社会的な要因が関連する心身反応(機能性身体障害)と結論づけています。更に厚生労働省研究班(祖父江班)が行った全国疫学調査で、ワクチンを打っていない人でも、接種後に体調不良を訴える女子と似た多様な症状が見られることが明らかにされ



ました。日本小児科学会や日本産科婦人科学会など17の関連学会は2016年04月に、積極的な接種を推奨する見解を発表。ワクチンの有効性は国内の研究でも徐々に明らかにされて来ています。一方、ワクチン接種の機会が与えられないことが長引く中、子宮頸癌の発症リスクはワクチン導入前のレベルに戻っているという研究報告も出始めています。

WHOも2015年12月に「若い女性たちはワクチン接種によって予防するHPV関連の癌に対して無防備になっている。弱い科学的根拠に基づく政策決定は、安全かつ有効なワクチンを使用しないことにつながり、実害をもたらさう」と日本を名指しで批判しました。2017年07月にも改めて「HPVワクチンと様々な症状との因果関係を示す根拠は今のところない」「HPVワクチンは極めて安全」という見解を公表しました。

HPVワクチンをめぐるとこのような問題のなか、同ワクチンの安全性を検証する発信を続けてきた医師でジャーナリストの村中璃子先生が2017年11月30日にイギリスの一流科学誌「ネイチャー」元編集長の功績を記念したジョン・マドックス賞を受賞しました。この賞は公共の利益のために科学や科学的根拠を広めることに貢献した人に贈られているものです。

村中先生の受賞を契機として、子宮頸癌ワクチン(HPVワクチン)の接種が広まることを期待されます。



〈文責：内科部長 内田 光一〉

### 各科外来担当医一覧表

2018年1月1日現在

受付時間	午前 8:00～午前11:30 (診察開始時刻 9:00) * 一部の診療科を除く 午後 13:00～午後16:00 (診察開始時刻 14:00) * 一部の診療科を除く
【休診日】	日曜・祝日・第1・3・5・土曜日

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	芹澤 佐野 馬場(肝臓) 清水(診察9:30開始)	奥村 佐野 藤原(糖尿)	芹澤 (受付10:30まで) 内田 渡邊(呼吸器/禁煙外来) ※源馬(糖尿・内分泌)(診察10:00開始)	奥村 芹澤 藤原(糖尿) 渡邊(呼吸器/禁煙外来) ※平野(肝臓)(予約制)	奥村 芹澤 藤原(糖尿)	第2・第4交替制
	午後	馬場(一般/肝臓) 清水(受付13:30まで)	馬場(一般/肝臓) 野村(呼吸器/禁煙外来)	奥村 内田(CAPD外来) 渡邊(呼吸器/禁煙外来)	内田 渡邊(呼吸器/禁煙外来)	佐野	

※源馬医師の診察は第2・4水曜日です。 ※平野医師の診察は第1・3木曜日です。

		月	火	水	木	金	土
循環器科	午前	梅津(予約制) 富樫	梅津(予約制) 雨池	梅津 富樫	雨池	梅津(初診のみ) 雨池	※第2・第4
	午後	梅津・富樫・雨池 (初診・紹介患者のみ)	富樫 雨池	梅津・富樫・雨池 (初診・紹介患者のみ) 藤林 (不整脈外来・予約制)	梅津・富樫・雨池 (初診・紹介患者のみ)	梅津・富樫・雨池 (初診・紹介患者のみ)	——

※丹原医師(心臓血管外科)の診察です。

		月	火	水	木	金	土
外科	午前	小里	小里	小林 小里(予約制)	砂山	砂山 瀬戸口	※第2・第4交替制
	午後	——	小里	——	——	——	——

※第2土曜日は瀬戸口医師、第4土曜日は砂山医師・小林医師の診察です。

		月	火	水	木	金	土
乳腺外来	午後	——	——	※交替制(予約制)	——	——	——

※芹澤医師・大澤医師・吉田医師の交替制です。

		月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	上田 布田	上田	福塚 大井	上田 福塚	上田(診察10:30開始) 福塚	第2・第4交替制
	午後	福塚(OA外来)(予約制)	——	——	——	——	——

整形外科午前の受付は、初診受付10時まで、再診受付11時までとなります。

		月	火	水	木	金	土
泌尿器科	午前	武井	武井	※武井	武井	武井	第2・第4
	午後	——	武井(特殊外来)(予約制)	※武井(特殊外来)(予約制)	武井(特殊外来)(予約制)	武井(特殊外来)(予約制)	——

※毎月第2水曜日は終日休診です。

		月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	嶋田	嶋田	嶋田(初診のみ) 物忘れ外来 ※脳ドック(予約制)	嶋田	嶋田	——
	午後	物忘れ外来(受付15:00まで) 禁煙外来(受付15:00まで)	——	嶋田(予約制)	※脳ドック(予約制)	——	——

※富士市脳ドック健診対象者のみ。

		月	火	水	木	金	土
眼科	午前	山本(受付11:00まで) 池原(受付11:00まで)	池原(受付10:30まで)	山本(受付11:00まで)	山本(受付11:00まで)	山本(受付11:00まで)	第2・第4
	午後	山本(診察15:30開始) 池原	——	山本(診察14:30開始)	山本(診察14:30開始)	——	——

		月	火	水	木	金	土
小児科	午前	京極	京極	京極	京極	京極	第2・4(京極)
	午後	京極	※京極	京極	※京極	京極	——

※火・木曜午後の14時～15時は乳幼児健診・予防接種のみです。尚、予防接種はその他の時間帯でも受け付けています。 火・木曜日の受付時間は17時までで行ないます

		月	火	水	木	金	土
耳鼻咽喉科	午前	——	——	——	※交替制	——	——
	午後	——	——	——	※交替制(受付13:00～15:00) (診察14:00開始)	——	——

※鳥居医師・新村医師の交替制です。

		月	火	水	木	金	土
皮膚科	午前	石部 (受付10:00まで)	——	——	福地 (受付10:00まで)	久保田	——
	午後	——	——	——	——	——	——